



# 鎌倉交響楽団第66回定期演奏会

かまくら文化祭参加

95年11月5日(日) 2:00p.m.

鎌倉芸術館

# プロフィール

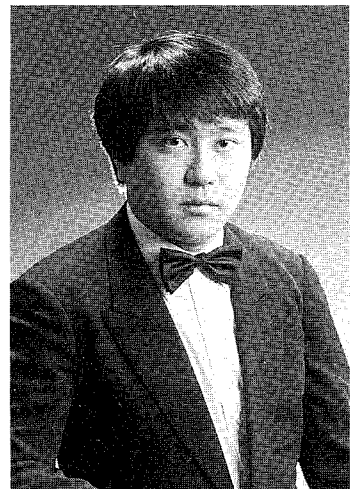


## ◀ピアノ独奏／三谷 温 (みたに おん)

古典から現代まで幅広いレパートリーを持つピアニスト。幼児期より桐朋学園大学付属「子供のための音楽教室」においてピアノを学び始め、アマチュアの声楽家であった父の伴奏をするなど音楽的環境の中で育つ。15歳の時、故三浦浩氏のレッスンを受けたのをきっかけに音楽家になることを決意し、桐朋学園大学入学と同時にデビューリサイタルを行い注目される。マリア・カナルス国際コンクール入賞後、ウィーン、パリ、プラハ、ワルシャワ、ブタペストなどで演奏会を行う。オーケストラとの共演、CD録音などの演奏活動、及び昭和音楽大学専任講師として研究・教育活動を行っている。鈴木富士子、三浦浩、北村陽子、園田高弘諸氏の薫陶を受ける。1959年9月12日東京生まれ。

## 指揮／宮松重紀 (みやまつ しげき) (鎌倉交響楽団指揮者)▶

1963年横浜生まれ。横浜国立大学卒業後、東京芸大指揮科に入学し、91年首席で卒業。同年、芸大卒業生紹介演奏会に出演。指揮を遠藤雅古、大野和士、ピアノを江崎光世、作曲を安藤久義の各氏に師事。88年より新星日本交響楽団、広島交響楽団、N響団友オーケストラ、新ヴィヴァルディ合奏団等を度々指揮する。また二期会や日生劇場等において山田一雄、小澤征爾、若杉弘、外山雄三、秋山和慶、手塚幸紀の各氏の下でアシスタントを務める。89年イタリア・シエナ・ギジアーナ音楽院においてロジェストヴェンスキー氏に師事。ブルガリアのルッセ交響楽団を指揮し、絶賛を博す。オペラでは、東京オペラプロデュース、関西二期会、名古屋二期会、横浜シティオペラ等において「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「コシ・ファン・トゥッテ」「ヘンゼルとグレーテル」他を指揮し、高い評価を得る。現在、愛知県立芸術大学非常勤講師。



# 鎌倉交響楽団第66回定期演奏会

指揮／宮松重紀

ピアノ独奏／三谷 温

芥川也寸志

交響管弦楽のための音楽

I アンダンティーノ

II アレグロ

L. v. ベートーヴェン

ピアノ協奏曲第4番ト長調 作品58

I アレグロ・モデラート

II アンダンテ・コン・モート

III ヴィヴァーチェ

—————〈休憩〉—————

D. ショスタコーヴィッチ

交響曲第5番ニ短調(革命) 作品47

I モデラート

II アレグレット

III ラルゴ

IV アレグロ・ノン・トロッポ

〔後援〕 鎌倉市教育委員会

# 本日の演奏曲目のご紹介

## 交響管弦楽のための音楽 芥川也寸志 (1925～1989)

芥川也寸志は、大正期文壇の鬼才「羅生門」「河童」などの作者、芥川龍之介の三男として東京に生まれました。NHKテレビで「音楽の広場」(1977年～1984年)や「N響アワー」(1984～1988)の司会を担当していたので、ブラウン管を通してその端正な顔立ちを御記憶の方も多いいと思います。芥川はオーケストラのための曲以外にたくさんの映画音楽や「小鳥はとっても歌が好き」などの童謡を書いています。この《交響管弦楽のための音楽》は、1950年にNHK放送25周年記念「管弦楽曲」公募に特選入選した曲で、芥川22歳のデビュー作、出世作となったものです。この作品は、2つの楽章から成ります。**第1楽章**は、ファゴットとチェロによる規則正しいリズムの上でオーボエとクラリネットが奏する短いフレーズが特徴的な楽章です。**第2楽章**は出だしのトランペットとトロンボーン力強い旋律が印象的です。この作品が書かれたのは、戦後の混乱期です。その様な中で芥川は、来るべき新しい時代に前へ前へと勢いをもって進むエネルギーを胸に秘めて作曲したのではないか、と思われる作品です。

## ピアノ協奏曲第4番ト長調 作品58 L. v. ベートーヴェン (1770～1827)

1805～1806年にかけて作曲されました。ベートーヴェンは優れたピアニストだったと言われていますが、この曲の初演は作曲者自身の独奏で、ウィーンのロブコヴィッツ侯爵邸における私的な演奏会(作曲者に相応の出資をした人々だけを対象にしたもの)においてなされました。一般に公開されたのは1808年12月22日アン・デア・ウィーン劇場における演奏会です。やはりベートーヴェンによる独奏でした。ベートーヴェンといえば、音楽家にとって重要な耳を病みながらも傑作を創り出していった作曲家として有名ですが、1808年のこの演奏会は、当時既に病に侵されていたベートーヴェンにとってピアニストとしての最後の舞台となりました。一方、作曲家としてのこの時期の創作活動は華やかで、歌劇《フィデリオ》や交響曲第5番《運命》といった大曲が同時に生み出されていました。

このピアノ協奏曲第4番においてベートーヴェンは、いくつかの作曲技法における冒険を試みています。たとえば従来の慣習によれば、まずオーケストラが主題を呈示したあと独奏ピアノが登場するのですが、この曲においてはソナタ形式の**第1楽章**の第1主題がピアノによっていきなり呈示されること。また、ピアノと弦楽器の対話のような短めの**第2楽章**の後、間を置かず**第3楽章**に入ることです。

## 交響曲第5番二短調(革命) 作品47 D.ショスタコーヴィッチ (1906～1975)

ドミトリ・ショスタコーヴィッチは、1906年9月25日ペテルブルグ市に生まれ1975年8月9日にモスクワで亡くなったロシアの作曲家です。彼は全部で15の交響曲を書いています。この《第5番》は、1937年11月21日のソヴィエト革命20周年記念日に初演されたことから、後に「革命」という愛称で親しまれるようになりました。**第1楽章**(モデラート)、低音弦が重々しい様子でこの曲の幕をあけます。**第2楽章**(アレグレット)で聴かれるおどけた音型は何を表しているのでしょうか。**第3楽章**(ラルゴ)弦楽器が活躍します。内からこみ上げてくる祈りのような楽章です。**第4楽章**(アレグロ・ノン・トロppo)管楽器が中心の重厚な部分と弦楽器が中心の静寂な部分とが相まって盛大に終わります。

ところで、旧ソ連の音楽家には、次のような役割がありました。「労働者の努力の美しさを高揚し、祖国の工業、農業の発展を描き、人民の喜びを歌うことである。」作曲家は自由な芸術的表現を許されてはいなかったのです。はたしてショスタコーヴィッチがこの精神に則って作曲したかどうか、ということは政治的な東西の問題と重なって議論が絶えません。《第5番》は、愛称通り「革命」を賛歌したものなのか、あるいは逆に皮肉ったものなのかは、実は未だに、謎なのです。(小野 光子)

# 団員出演者名簿

常任指揮者 古谷誠一  
 団長 日比谷平一 郎  
 コンサート・マスター 松野美智子・五味俊哉

指揮者 宮松重紀  
 運営委員長 小原克馬

技術顧問 古水洋・藤原義章  
 インспекター 府川創作・永野武

1st Violin	有田 静 井上 康男 宇多 綾子 遠藤 勝智 岡田 淳 小原 治子 河原 寛 黒田 理恵子 ○五味 俊哉 菅井 直介 曾根 民子 富岡 陽子 中橋 美木子 芳賀 節子 藤岡 裕子 ○松野 美智子	Viola	○石井 尚 石河 由美 内海 俊郎 小原 克馬 梶 成彦 梶原 庸子 沢田 淳也 清水 正俊 清水 正義 田中 順子 日比谷 平一郎 三門 サカエ ○水 上 清 宮下 重美 八幡 和彦 ○飯田 達男 射場 寛子 上田 和男 大庭 伸仁 奥田 雪穂 小野 光子 鈴木 達広 永野 武 松野 義明 和田 有紀子 ○梅沢 定彦 江口 利哉 大内 達郎 小川 美織 中村 安孝 島山 鉄太郎	Flute	福島 晋哉 矢野 健 菊竹 秀夫 曾根 美樹 高橋 弘子 ○吉田 龍夫 内山 匡 ○古賀 久貴 小林 晃子 佐藤 雅子 ○伊澤 力 内田 千枝子 片山 真知子 金子 光延 鈴木 美緒 望月 俊哉 入江 正 古賀 美麻 佐藤 奈美子 志馬 康紀 ○西谷 裕之 松木 祐子 白井 賢司 佐藤 仁樹 芳我 朋子 福岡 正躬 藤尾 正明 藤岡 浩之 ○山崎 和之 山田 尚慶 内田 淳	Trombone	清水 里美 ○高橋 善彦 津金 勝枝 森 久仁子 有賀 功 桜井 貴志 日高 隆雄 ○府川 創作 藤本 功 煤孫 さえ子 明村 直美 ○今城 信彦 太田 純 日高 妙子 蓑田 俊之 保田 稔美 横井 桃子	Tuba	明村 直美	Percussion	○今城 信彦 太田 純 日高 妙子 蓑田 俊之 保田 稔美 横井 桃子	Harp	* 杉山 敦子	Piano	* 小笠原 裕子
2nd Violin	遠藤 彩子 太田 徹 小沢 礼子 栢原 穂貴 喜多 埜昇次 桐本 圭三 ○五味 晶子 ○高橋 けい子 永井 八郎 中村 順子 西村 靖之助 馬場 潔子 広木 孝嗣 目黒 ゆりえ 安田 亜矢子	Cello	○飯田 達男 射場 寛子 上田 和男 大庭 伸仁 奥田 雪穂 小野 光子 鈴木 達広 永野 武 松野 義明 和田 有紀子 ○梅沢 定彦 江口 利哉 大内 達郎 小川 美織 中村 安孝 島山 鉄太郎	Bassoon	望月 俊哉 入江 正 古賀 美麻 佐藤 奈美子 志馬 康紀 ○西谷 裕之 松木 祐子 白井 賢司 佐藤 仁樹 芳我 朋子 福岡 正躬 藤尾 正明 藤岡 浩之 ○山崎 和之 山田 尚慶 内田 淳	Horn	○今城 信彦 太田 純 日高 妙子 蓑田 俊之 保田 稔美 横井 桃子	Bass	○梅沢 定彦 江口 利哉 大内 達郎 小川 美織 中村 安孝 島山 鉄太郎	Trumpet	内田 淳		* 賛助出演 ○パートリーダー		

## 鎌響 ニューイヤーコンサート

戸マラー 少年の魔法の角笛より/シューマン 交響曲第1番「春」他  
 ○指揮 古谷誠一  
 ○96年1月27日(土) 午後2時開演 鎌倉芸術館 全自由席1,000円 近日発売

## 鎌響 第20回室内楽演奏会

戸鎌響団員による好評・恒例の室内楽演奏会  
 ○96年2月25日(日) 午後2時開演予定 鎌倉中央公民館 入場無料

## 鎌響 第67回定期演奏会

戸ブラームス 交響曲第2番他  
 ○指揮 宮松重紀  
 ○96年6月2日(日) 午後2時開演予定 鎌倉芸術館 近日発売  
 いずれもお問い合わせは ☎0467-25-3512 田中方

## 鎌倉の駅を道すがら

道すがら

若宮大路の左角

『酒まん処』ここに有り

表紙 栗 次 次 餞 頭



松風堂本座

鎌倉市小町1-5-24  
 ☎ 0467-22-0666

**西洋菓子** 厳選・吟味した素材、心をこめてつくりあげたお菓子、歐林洞西洋菓子コーナー。  
 日々のお菓子、そして、ご贈答菓子もご用意いたしております。

**デザート茶房** おいしいお菓子、デザートとお茶でやさしいひと時を過ごしていただきたい  
 ティーサロン。季節の料理菓子と、ご軽食もご用意いたしております。

**欧林洞サロン** 茶話会・記念会・ご結婚のご披露等のお集まりの会にご利用いただける欧林洞  
 のサロンです。又、定期音楽会や、季節ごとの音楽会も催してまいります。

## 鎌倉 欧林洞



営業時間 10:00a.m.~7:00p.m.  
 (定休日・月曜日)

〒248 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-12-18  
 TEL.0467-23-8838 (代表)  
 県立近代美術館別館右前

通勤・通学服もおしゃれ着もすべて1日でOK!!

ドライクリーニングのクイックサービス (午前中にお出し下されば夕方迄に仕上ります)

# ファッション クリーニング スピード・クイック

●AM9:00~PM7:00 (日曜定休) 鎌倉由比ヶ浜店(22)1501 茅ヶ崎十間坂店(85)9209  
 逗子本店(71)3293 鎌倉大町店(25)3722 茅ヶ崎共恵店(85)7310  
 逗子駅前店(73)8114 鎌倉深沢店(32)2751 茅ヶ崎矢畑店(86)6607  
 逗子ハイランド店(72)1131 藤沢店(22)5595 茅ヶ崎茶屋町店(87)2168

イベント  
 雑貨店

株式会社サイガード

横浜市中区不老町1-6-4  
 (文化体育館正面)

## 《祭事用品専門処》

- ぬいぐるみリース ●アドバルーン
- 名入風船 ●のぼり ●提灯 ●はんでん
- 三角くじ ●記章 ●えんにち用品

われたら  
 1Pンダ!



☎045-681-1121(代表)  
 FAX 662-7779



**鎌倉壺番屋**

鎌倉小町通りにて候 ☎0467-25-6638  
AM9～PM7

フランス料理



**小町園**

横須賀線下馬ガード脇  
TEL. (22) 2370

**JURI et MODE**

鎌倉市御成町11-2  
(やのヤビルB1)  
TEL.(0467)22-4105  
茅ヶ崎市中海岸1-1-58  
(大船ビル1F)  
TEL.(0467)87-1145

カフェ & レストラン



**Saloon The Lime**  
SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ヤノヤビル2F  
TEL. 25-1421



(新)遠近両用  
累進多焦点レンズ  
各社取扱い

●コンタクト用  
(ソフト・ハードケース)取扱  
(クリーナー・保存液)取扱

**optical・shop**  
KAMAKURA  
**森川眼鏡店**  
☎(22)2964



珈琲・洋菓子

**177**

小町通り (22) 2689  
(22) 8963

健保・労災取扱

**大船  
接骨院**

佐藤元一

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

☎0467(45)6700(代)

輸入楽譜のエキスパート

速い、安い、親切、全国にすぐ郵送します。  
在庫表ご請求下さい。

TEL 0467-24-8766

FAX 0467-22-9755

**カマクラムジカ**

〒248 鎌倉市浄明寺5-11-29

**クラリネット**

レッスンしてみませんか？  
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307  
川下方 TEL 045-865-4885  
片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

**芋川耳鼻咽喉科クリニック**

鎌倉・小町壺番館ビル3階

電話 (24)7273

# ニューダイヤモンドが奏でる、 走りと乗り心地のシンフォニー。



ミディアムカーの真価とは、スタイリングやスペックだけではなく、高度なトータルバランスです。

ダイヤモンドは“乗る人の安全”をすべての基本として、

サイズと安全性、走りと居住性、さらに価格まで含めたトータルバランスを深めました。

本物に出会い、乗りこなす喜びをじっくりお楽しみいただけます。

## New DIAMANTE

神奈川三菱自動車販売株式会社 〒244 横浜市戸塚区平戸町80番地 電話 045-822-2331(代表)  
お客様相談室 24時間 0120-045-324